

いのちをまもりつなごう

ほっかいどう せいぶつたようせい ぼぜんけいかく
北海道生物多様性保全計画

H O K K A I D O

北海道の生物多様性

ほっかいどうのせいぶつたようせい

いろいろな
生きものがいることが
大切です

しぜん
自然は
みんなつながり
あっています

生きものは
ちが
みんな違いが
あります



Biodiversity of Hokkaido





いろいろな
タイプの
自然があること

生態系の多様性

山や森、川や海、湖や
湿原など、いろいろな
種類の自然があります。

同じ種類でも
いろいろな
個性があること

遺伝子の多様性

同じ種類の生きものど
うしても、いろいろな
個性があります。

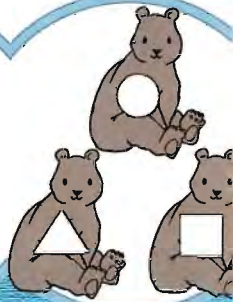
いろいろな
生きものが
いること

種の多様性

空を飛ぶ鳥やトンボ、
大きなヒグマ、海をお
よぐ魚などいろいろな
生きものがいます。

三つに分かれる 北海道のヒグマ

北海道のヒグマは、同じように見えても、遺伝子からみて、「東シベリアや西アラスカ」「東アラスカ」「チベット」の3つの系統に分けることができます。これも「遺伝子の多様性」です。

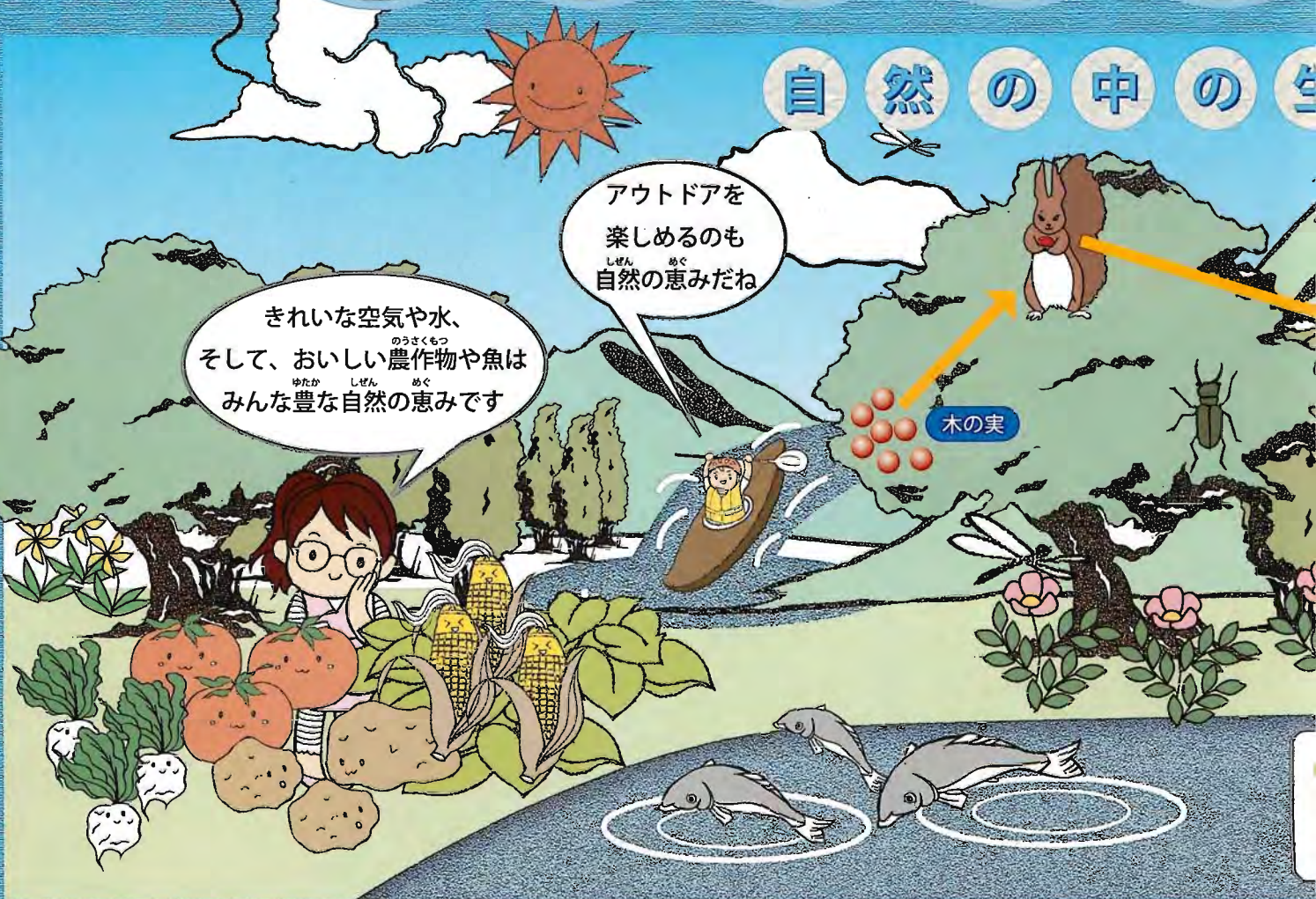


自然の中の生

きれいな空気や水、
そして、おいしい農作物や魚は
みんな豊かな自然の恵みです

アウトドアを
楽しめるのも
自然の恵みだね

木の实



生物多様性の恵み

のうぎよう りんぎよう
農業・漁業・
林業など



でんとうぶんか
アイヌの伝統文化
自然との
つきあい方



北海道は、まわりが海にかこまれていて、畑や森林の面積も広く、自然の恵みがいっぱいです。



自然の中では、カヌーやスキー、山登りなど、いろいろな楽しみがあります。



アイヌの人たちは、昔から自然を良く知り大切にしてきました。私たちがお手本とすることがたくさんあります。

のうりんすいさんぎよう
農林水産業が中心の
北海道は、豊かな自然から
その恵みを受けています

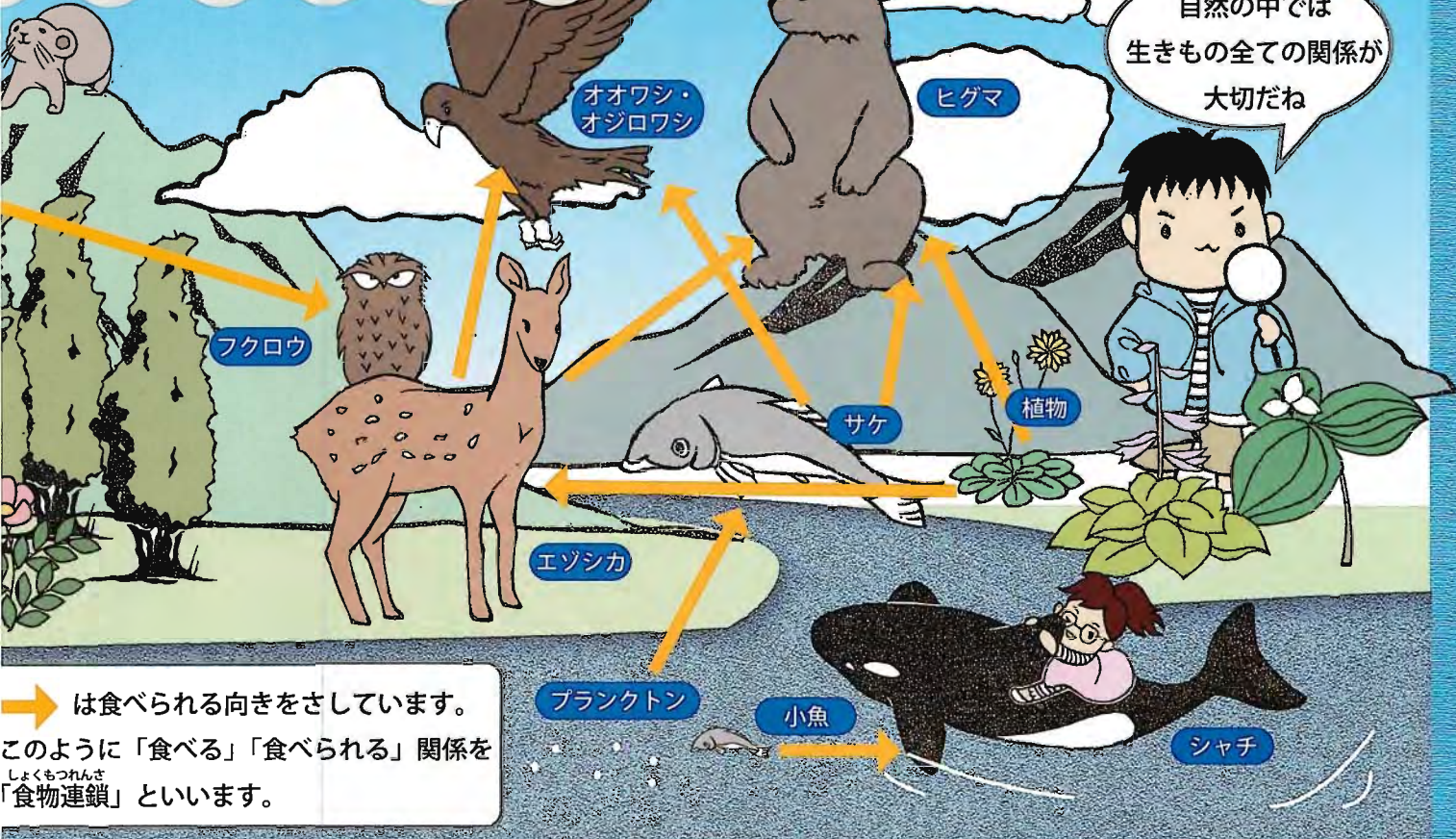
どうして大切な自然や私たち生きものは、ずっと昔から支えあってきました。

わたしたちは
いろいろな恵みに
支えられています

わたしたちは、自然から野菜や魚などの食料を得たり、木から家を作ったり、また、自然の中でスキーやカヌーなどを楽しむこともできます。このような恵みのことを「生態系サービス」といいます。



生きものたち



→ は食べられる向きをさしています。
このように「食べる」「食べられる」関係を「食物連鎖」といいます。

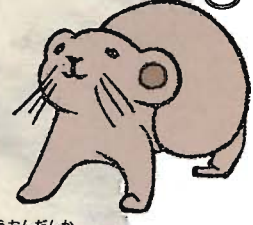


自然を大切にしないと いけません

北海道の自然があぶない!!

北海道の生物多様性の危機

地球温暖化であたかくなると ぼくたち今の場所で くらせないよ!



自然の仲間たちをおびやかすのは...

人間の活動や 開発による影響

人が、開発のために自然をこわしたりすることもあります。また、めずらしい花や虫をとりすぎるといなくなってしまいます。



車でふみあらされた植物

人間の持ちこみによる影響

人が、もともと日本にはいなかったアライグマや魚などを持ちこんだため、もとにあった自然がおびやかされる心配があります。



家屋に侵入するアライグマ

地球温暖化による影響

気温が高くなると、もとはあたたかい地域にいた動植物が北海道にすむようになって、自然のすがたが変わるおそれがあります。



あたたかくて流氷がとけてしまうと アザラシのくらす場所がなくなります



多様な自然をまもるために



北海道の生物多様性保全計画

生物多様性を守るために、北海道でも地域それぞれの自然に合わせた計画をたてています。

生物多様性を守る活動の例

歩くのは登山道だけ

様似町のアポイ岳に咲く「ヒダカソウ」は、人がとりすぎて少なくなりすぎました。そこで登山道以外に入ることを禁止しました。



ヒダカソウ

セイヨウオオマルハナバチバスターズ

人が外国から日本に持ち込んだ「セイヨウオオマルハナバチ」が増えすぎて、もとの自然をおびやかしています。そこで、そのハチをつかまえる活動が行われています。



セイヨウオオマルハナバチバスターズ

エゾシカの有効活用

エゾシカが増えすぎて、農作物を食べる被害などが多くなりました。計画的な駆除を行う一方で、肉を料理に使うなど有効的な利用方法の検討を行っています。



エゾシカ肉を使った料理

